

子育て支援の充実に
生かされます

アンケートにご協力
よろしくお願いします

子育て支援に関する アンケート調査

< 未就学児童保護者用 >

日頃は、市政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

さて、本市では平成24年8月に成立した子ども・子育て関連3法に基づき、「子ども・子育て支援新制度」の実施に向け、5年間で1期とする「子育てのまち香芝」にふさわしい「香芝市子ども・子育て支援事業計画」を平成27年3月に策定し、計画的な事業の実施に取り組んでまいりました。

このたび、令和4年度中間見直しを経て、第3期目の事業計画を策定するにあたり、就学前のお子さんのいる保護者の皆様の中から1,000名を無作為に選ばせていただき、今後の教育・保育・子育て支援の需要を把握し、安心して子育てができる環境づくりに取り組むための重要な調査を行うものです。なお、第3期の事業計画には、貧困計画、母子保健計画も一体的に策定する予定としております。

回答は無記名で行いますので、個人が特定されることはありません。また、回答結果を他の目的に使用することはございません。

大変お忙しい中とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年11月

香芝市長 福岡 憲宏

ご記入にあたっての注意事項

- ◆アンケートは、お子さんの保護者の方が記入してください。
- ◆回答は、原則として令和5年11月1日現在でご記入ください。
- ◆アンケートの所要時間は、おおむね **15分** 程度です。
- ◆ご回答いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒（切手不要）に折り曲げて入れていただき、無記名のまま郵便ポストに投函してください。



≪ 締め切り:令和5年11月30日(木)まで ≫

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

香芝市役所 児童福祉課 電話0745-79-7522

用語説明

●アンケート内に出てくる「施設」「事業」の説明ですので、参考にしてください。

幼稚園	小学校就学前の幼児を預かり、心身の発達を促し、集団生活に慣れさせることを目的とした幼児教育施設。
幼稚園の預かり保育	幼稚園・認定こども園(1号認定)の在園児に対して、通常の教育時間終了後に希望者のみに延長して行う教育活動。
認可保育所(園)	児童福祉法による認可を受けている保育所(園)のことで、保護者が仕事などのため保育を必要とする場合に、児童を保護者に代わって保育をする児童福祉施設。(国が定める最低基準に適した施設で県の認可を受けた定員20名以上のもの)
認定こども園	幼稚園や保育所(園)等が教育と保育の両方の機能を提供するとともに、子育て支援事業を行う施設。
小規模保育施設	乳幼児(0~2歳)を対象として定員6人以上19人以下で行う少人数保育施設。
事業所内保育施設	事業所内に保育施設を設置し、企業が主体となって運営する認可保育施設。従業員の乳幼児だけでなく、地域の子どもの受け入れ(地域枠)も実施する必要がある。
企業主導型保育施設	認可外保育施設の内、企業が従業員の働き方に応じた柔軟な保育サービスを提供するために設置する保育施設や、地域の企業が共同で設置・利用する保育施設
その他の認可外の保育施設	保育所(園)と同様な役割を果たしているが、児童福祉法による認可を受けていない保育施設(託児所も含む)。
ファミリー・サポート・センター事業	育児の手助けが必要な人「利用会員」の子どもを、育児の手助けができる人「サポート会員」が預かる登録制の相互援助活動。
地域子育て支援拠点	未就園児とその保護者が自由に来所して、育児に関する情報提供、親子の交流、子育ての相談などができる拠点施設。(予約不要)
育児コーディネーター	子育てに関する様々な相談について、身近な存在として、育児相談を受けたり、子育て支援サービスを紹介したり、子育て支援機関に繋ぐ役割を担っている者。
ほっとひろば	保育室の一室を開放し、未就園児が自由に遊ぶのを見守りながら、保護者同士が気軽に子育てのことを話し合える場を提供する事業。(予約不要)
園庭解放	未就園児とその保護者が自由に来所して、保育所(園)の園庭で遊ぶ事業。(予約不要)
乳幼児相談	乳幼児の身体計測や保健師・助産師・栄養士による育児相談を行う事業。
離乳食教室	乳児と保護者を対象に、離乳食の作り方の見学や離乳食の進め方の相談などができる事業。
産後ケア事業	家族等から産後の支援が得られない等、特に支援を必要とする産後1年未満の母とその乳児に対して、助産師等が心身のケアや育児のサポートを行う事業。
発達相談	臨床心理士が発達や知能等に障害(疑い含む)のある児童・生徒に発達検査や心理検査等を実施し、保護者の相談にも対応する事業。
赤ちゃん学校	子どもに関しての理論と実践を兼ね備えた講座。(広報にて募集)
未就園児交流事業	未就園児とその保護者が自由に来園して、幼稚園等にて家族や園児と一緒に活動する事業。(予約必要)

病児・病後児保育事業	病気中や病気回復期の児童を、保護者が勤務などの都合により家庭で育児を行うことができない場合に、保育所(園)や医療機関に付属する専用スペースで看護師等が一時的に預かる事業。
ベビーシッター	私的な契約に基づき、保護者等の居宅等において直接児童を保育する人。
一時預かり事業	短期的な就労、病気や冠婚葬祭、私的な理由等により、家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児を、保育所(園)や認定こども園等で預かる事業。
放課後子ども教室	小学生に対して、放課後に小学校で多様な交流や体験をさせる事業。
放課後児童クラブ (学童保育)	保育を必要とする小学生に対して、放課後や週末に児童館や専用施設などで生活の場を提供する事業。
放課後等デイサービス	原則6~18歳までの小・中・高校生を対象に、放課後や長期休暇に子ども1人ひとりに合わせた発達支援を行う障がい福祉サービス。

お住まいの地域についてうかがいます。

問1. お住まいの小学校区はどちらですか。 (1つだけ○)

- | | | | |
|----------|---------|-----------|----------|
| 1. 五位堂 | 2. 下田 | 3. 二上 | 4. 志都美 |
| 5. 関屋 | 6. 三和 | 7. 鎌田 | 8. 真美ヶ丘東 |
| 9. 真美ヶ丘西 | 10. 旭ヶ丘 | 11. わからない | |

宛名のお子さん(以下、お子さん)とご家族の状況についてうかがいます。

問2. お子さんの生年月月をご記入ください。 (数字は口内に1つずつ)

平成・令和 年 月生まれ

問3. 世帯の人数は、封筒の宛名のお子さんを含めて何人ですか。

お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。 (数字は口内に1つずつ)

世帯の人数 人

きょうだい数 人 末子の生年月月 平成・令和 年 月生まれ

問4. 今後、さらにもう1人以上、お子さんを希望されていますか。(1つだけ○)

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 希望している | <input type="text"/> ⇒問6へ |
| 2. 希望しているが、実現は難しい | <input type="text"/> ⇒問5へ |
| 3. 希望していない | <input type="text"/> ⇒問5へ |
| 4. 現時点では未定 | <input type="text"/> ⇒問6へ |

問5. その理由について、どのようなことですか。(いくつでも○)

1. 養育費等の金銭面に対する不安
2. 家事・育児の協力者がいない
3. 今いる子どもたちに手がかかる
4. 年齢や健康上の理由
5. 今の住まいが手狭である
6. 保育所等の子どもの預け先がない
7. 産休・育休が取りにくい
8. 自分や配偶者の仕事の事情
9. 妊娠・出産に関する公的支援が少ない
10. 不妊治療に対する経済的支援が少ない
11. 今いる子どもで十分だと感じる
12. 育児をストレスだと感じる
13. その他(具体的に：)

問6. この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答え下さい。(1つだけ○)

1. 母親
2. 父親
3. その他(具体的に：)

問7. この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つだけ○)

1. 配偶者がいる
2. 配偶者はいない

問8. お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。(1つだけ○)

1. 父母ともに
2. 主に母親
3. 主に父親
4. 主に祖父母
5. その他(具体的に：【例】兄弟姉妹)

お子さんの保護者の就労状況 についてうかがいます。

※ひとり親家庭の場合は、問13～問15では、(1)又は(2)のあてはまる方のみお答えください。

問13. お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。

(1) 母親、(2) 父親について、それぞれ1つだけ〇

それぞれ当てはまる番号1つに〇

項目	(1) 母親	(2) 父親	
1. 正社員等で仕事をしており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1	⇒ 問16へ
2. 正社員等で仕事をしているが、産休・育休・介護休業中である	2	2	
3. パート・アルバイト等で仕事をしている	3	3	⇒ 問14へ
4. 以前は仕事をしていたが、現在はしていない	4	4	⇒ 問15へ
5. これまで仕事をしたことがない	5	5	

問14. 正社員等（フルタイム）への転換希望はありますか。

(1) 母親、(2) 父親について、それぞれ1つだけ〇

それぞれ当てはまる番号1つに〇

項目	(1) 母親	(2) 父親
1. 正社員等への転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. 正社員等への転換希望があるが、実現は難しい	2	2
3. パート・アルバイト等での仕事を続けたい	3	3
4. パート・アルバイト等での仕事をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

⇒ 問16へ

問15. 就労したいという希望はありますか。

(1) 母親、(2) 父親について、それぞれ1つだけ○。数字は□内に1つ

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週で5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週あたり □ 日 1日あたり □ □ 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週で5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週あたり □ 日 1日あたり □ □ 時間

お子さんの平日の教育・保育事業の利用状況 についてうかがいます。

※これ以降で出てくる「教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している幼稚園や保育所など、問17に示した事業が含まれます。

問16. お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「教育・保育の事業」を利用されていますか。 (1つだけ○)

1. 利用している ⇒問17へ

2. 利用していない ⇒問18へ

問17. お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。利用している事業、現在の利用頻度、希望の利用頻度をお答えください。
該当するものすべてを記入してください。(【記入例】を参照の上、下記にご記入ください。)

事業番号	1週あたりの利用日数 ・ 1日あたりの利用時間 ・ (利用時間帯)
【記入例】	現在 1週あたり[3]日、1日あたり[10]時間 ([8]時[30]分～[18]時[30]分)
5	希望 1週あたり[4]日、1日あたり[12]時間 ([7]時[30]分～[19]時[30]分)
	現在 1週あたり[]日、1日あたり[]時間 ([]時[]分～[]時[]分)
	希望 1週あたり[]日、1日あたり[]時間 ([]時[]分～[]時[]分)
	現在 1週あたり[]日、1日あたり[]時間 ([]時[]分～[]時[]分)
	希望 1週あたり[]日、1日あたり[]時間 ([]時[]分～[]時[]分)
	現在 1週あたり[]日、1日あたり[]時間 ([]時[]分～[]時[]分)
	希望 1週あたり[]日、1日あたり[]時間 ([]時[]分～[]時[]分)

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1 公立幼稚園 | 2 公立幼稚園の預かり保育 |
| 3 私立幼稚園 | 4 私立幼稚園の預かり保育 |
| 5 公立認可保育所 | |
| 6 私立認可保育園 | |
| 7 公立認定こども園 | |
| 8 公立認定こども園の預かり保育 | |
| 9 私立認定こども園 | |
| 10 私立認定こども園の預かり保育 | |
| 11 小規模保育施設 | |
| 12 事業所内保育施設 | |
| 13 企業主導型保育施設 | |
| 14 その他の認可外保育施設 | |
| 15 ファミリー・サポート・センター事業 | |
| 16 その他(具体的に: _____) | |

次ページに保育所等の一覧を掲載しているため、参考にしてご回答ください。

また、設問内の事業については、表紙裏面の「用語説明」を参考にしてください。

問18. 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、利用したいと考える事業をお答えください。
(いくつでも○)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 公立幼稚園 | 2. 公立幼稚園の預かり保育 |
| 3. 私立幼稚園 | 4. 私立幼稚園の預かり保育 |
| 5. 公立認可保育所 | 6. 私立認可保育園 |
| 7. 公立認定こども園 | 8. 公立認定こども園の預かり保育 |
| 9. 私立認定こども園 | 10. 私立認定こども園の預かり保育 |
| 11. 小規模保育施設 | 12. 事業所内保育施設 |
| 13. 企業主導型保育施設 | 14. その他の認可外の保育施設 |
| 15. ファミリー・サポート・センター事業 | 16. その他
(具体的に：) |

【参考：香芝市内の教育・保育施設一覧】

施設類型	公私	施設名
保育所	公立	若葉保育所
		五位堂保育所
		二上保育所
		みつわ保育所
		真美ヶ丘保育所
	私立	ハルナ保育園（本園）
		ハルナ保育園五位堂分園
		ハルナ保育園二上分園
		いろは保育園
認定こども園	公立	認定こども園鎌田幼稚園
		認定こども園下田幼稚園
		認定こども園真美ヶ丘東幼稚園
	私立	あけぼの・幼保学院
		せいか幼稚園
		せいか保育園
		旭ヶ丘せいか保育園
		ふたかみの森せいか子ども園
		関屋こども園
		志都美こども園

施設類型	公私	施設名
小規模保育施設	私立	志都美せいかナーサリー
		アートチャイルドケア奈良真美ヶ丘保育園
		アートチャイルドケア奈良香芝保育園
		アートチャイルドケア奈良鎌田保育園
幼稚園	公立	五位堂幼稚園
		二上幼稚園
		関屋幼稚園
		三和幼稚園
	旭ヶ丘幼稚園	
	私立	ハルナ幼稚園
企業主導型保育施設	私立	香芝生喜病院付属すみれ保育園
		ぬくもり香芝保育園

問19. 第2子以降の保育料無償化(令和5年4月1日～)により、今後、ご自身の世帯において一番に期待することは何ですか? (1つだけ○)

1. 余裕が出た資金を教育費に充てることができる
2. 余裕が出た資金を子どもの将来のための貯蓄・保険・生活費等に充てることができる
3. 余裕が出た資金を子どもに限定しない費用(貯蓄・保険・日常生活費・娯楽費等)に充てることができる
4. 予定の子どもの数を増やすことができる⇒問20へ
5. よくわからない
6. その他()
7. 期待しない

⇒「4. 予定の子どもの数を増やすことができる」以外を選択した方は問21へ

問20. 問19で「5. 予定の子どもの数を増やすことができる」を選択したかたのみご回答ください。第2子以降の保育料無償化(令和5年4月1日～)で、予定の子どもの数を何人増やしたいとお考えですか? (1つだけ○)

1. 1人
2. 2人
3. 3人以上
4. 人数は決めていないが、増やしたい
5. その他()

問21. 公立保育所や幼稚園の施設老朽化や児童数が減少していることを鑑み、認定子ども園に一本化した際に、期待したいことは何ですか? (上位3つまで○)

1. 幼児教育の充実
2. 待機児童の解消
3. 施設・園庭の整備
4. 安心安全な保育環境
5. 保育サービスの充実
6. 校区内の小学校との連携強化
7. 地域とのつながり強化
8. よくわからない
9. その他()

問26. 問23のような地域子育て支援拠点（つどいの広場）について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思えますか。

1. 利用していないが、今後利用したい

⇒ 1ヶ月当たり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

⇒ 1ヶ月当たり 回程度

3. 幼稚園・保育所等に通っているため、利用対象ではない

4. 新たに利用したい、利用日数を増やしたいとは思わない

（ 利用日数を増やしたいと思わない方は、その理由をご記入ください ）

問27. 地域子育て支援拠点（つどいの広場）は、現在中学校区に1箇所（計4箇所）あり、令和5年4月より、小児科併設で発達に関する相談ができる地域子育て支援拠点も増設され、市内に5拠点となりました。地域子育て支援拠点の数について、どのように思われますか。（1つだけ○）

1. 今のままでよい

2. 減らしたほうが良い

3. 増やしたほうが良い

4. わからない

問28. 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

(項目ごとにA~Cのそれぞれについて1つだけO)

項目	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
1. 地域子育て支援拠点事業 [子育て交流センター「うちのこうえん」 香芝市子育て支援センター マミつどいの広場 あけぼの・幼保学院「ゆめふうせん」 きつきひろば]	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
2. ファミリー・サポート・センター事業 (登録会員による相互援助活動)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
3. 赤ちゃん学校	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
4. 乳幼児相談(保健センター主催)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
5. 離乳食教室(保健センター主催)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
6. 産後ケア事業(保健センター主催)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
7. 発達相談(保健センター主催)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
8. 公立保育所ほっとひろば・園庭開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
9. 公立幼稚園 未就園児交流事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
10. 私立幼稚園・保育園未就園児交流事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
11. その他()	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ



用語については、表紙裏面の「用語説明」を参考にしてください。

お子さんの土曜・日曜・祝日や長期休暇中の教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問29. お子さんについて、土曜日・日曜日・祝日に、教育・保育の事業の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます)
(1つだけ○。また、利用したい時間帯も口内にご記入ください。)

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に1~2回は利用したい
- ⇒ 利用したい時間帯 (24時間制)
 時から 時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に1~2回は利用したい
- ⇒ 利用したい時間帯 (24時間制)
 時から 時まで

現在、「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問30. お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。
(1つだけ○。また、利用したい時間帯も口内にご記入ください。)

1. 利用する必要はない
 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
 3. 休みの期間中、週に数日利用したい
- ⇒ 利用したい時間帯 (24時間制)
 時から 時まで

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

平日の教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(6ページの問16で1に○をつけた方)にうかがいます。利用していらない方は、問34にお進みください。

問31. この1年間に、お子さんが病気やケガで教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。(1つだけ○)

1. あった ⇒問32へ 2. なかった ⇒問34へ

問32. お子さんが病気やケガで教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。

(いくつでも○。また、それぞれの日数も□内にご記入ください。)

※半日程度の対応の場合も、1日とカウントしてください。

当てはまる記号すべてに○

日数を□内に数字で記入

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	⇒ □ □ 日
イ. 母親が休んだ	⇒ □ □ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	⇒ □ □ 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	⇒ □ □ 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	⇒ □ □ 日
カ. ベビーシッターを利用した	⇒ □ □ 日
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	⇒ □ □ 日
ク. その他(具体的に:)	□ □ 日

「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

「ウ.～ク.」のいずれかに回答した方は問34へお進みください。

問33. その際、「できれば病児・病後児の保育施設等を利用したい」と思われましたか。(1つだけ○。また、利用したい日数も□内にご記入ください。)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □ □ 日
2. 利用したいとは思わない
3. 病児・病後児保育施設等があることを知らなかった

病児保育(市内) : 病児保育室ぽっぽ(かわしまクリニック)

(所在地: 香芝市旭ヶ丘3丁目2-2)

病後児保育 : 病後児ルーム「キャロット」(せいか保育園内)

(所在地: 香芝市北今市5丁目508-1)

病児保育(市外) : 病児保育園「ぞうさんのおうち」(土庫こども診療所内)

(所在地: 大和高田市日之出町13-16)

お子さんが4歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 4歳未満の方は、問38へ

問37. お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

（小学校低学年、小学校高学年のそれぞれについて、いくつでも○。また、希望する週当たりの日数も□内にご記入ください。「放課後児童クラブ」の場合には、利用したい時間帯も□内にご記入ください）

当てはまる番号すべてに○をつけ、希望する週当たり日数を数字で記入。時間は24時間制。

	(1) 小学校低学年 (1～3年生)	(2) 小学校高学年 (4～6年生)
1. 自宅	1. 週 □ 日くらい	1. 週 □ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	2. 週 □ 日くらい	2. 週 □ 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	3. 週 □ 日くらい	3. 週 □ 日くらい
4. 放課後子ども教室	4. 週 □ 日くらい	4. 週 □ 日くらい
5. 放課後児童クラブ 〔学童保育〕	5. 月 □ 日くらい →下校時から □ □ 時まで	5. 月 □ 日くらい →下校時から □ □ 時まで
6. 放課後等デイサービス	6. 週 □ 日くらい	6. 週 □ 日くらい
7. その他（具体的に）	7. () 週 □ 日くらい	7. () 週 □ 日くらい

用語については、表紙裏面の「用語説明」を参考にしてください。

児童虐待に関することについてうかがいます。

問38. 児童虐待について知っていることは何ですか。 (いくつでも○)

1. 虐待を受けたと思われる子どもを見つけた人は、通報する義務がある。
2. 暴力を振るって子どもの身体を傷つけることは、身体的虐待になる。
3. 子どもをわいせつな行為の対象とすることは、性的虐待になる。
4. 子どもを長時間放置することや、食事や身なりの世話をしないことは、ネグレクトになる。
5. 言葉や態度で子どもの心を傷つけることは、心理的虐待になる。
6. 子どもの目の前で親同士若しくは一方が暴力を振るうことは、心理的虐待の面前DVとなる

お子さんの環境などについてうかがいます。

問41. あなたの世帯では、おおむね1年の間、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。(いくつでも○)

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1. 子どもを医療機関を受診させることができなかった | 2. 子どものための本や絵本が買えなかった |
| 3. 子どもにおこづかいを渡すことができなかった | 4. 子どもに新しい服や靴を買うことができなかった |
| 5. 子どもを習い事に通わせることができなかった | 6. 子どもにお年玉をあげることができなかった |
| 7. 子どもに学校用の文房具を買うことができなかった | 8. 家族で外食することができなかった |
| 9. 子どもにおもちゃを買うことができなかった | 10. その他 |
| 11. どれもあてはまらない | (具体的に：) |

問42. お子さんの保護者の最終学歴は何ですか。また、あなたが、お子さんに希望する最終学歴は何ですか。(1つだけ○)

(1) 父親

- | | | | |
|--------|--------|----------|-------|
| 1. 中学校 | 2. 高校 | 3. 専門学校 | 4. 短大 |
| 5. 大学 | 6. 大学院 | 7. わからない | |

(2) 母親

- | | | | |
|--------|--------|----------|-------|
| 1. 中学校 | 2. 高校 | 3. 専門学校 | 4. 短大 |
| 5. 大学 | 6. 大学院 | 7. わからない | |

(3) お子さん

- | | | | |
|--------|--------|-------------|----------|
| 1. 中学校 | 2. 高校 | 3. 専門学校 | 4. 短大 |
| 5. 大学 | 6. 大学院 | 7. 考えたことがない | 8. わからない |

